

## 夢のつばさプロジェクトニュース

### 2012 年度 夏キャンプ実施報告

「夢のつばさ♥プロジェクト」は、東日本大震災で親を失った子どもたちを長期にわたって支援することを目的に、お茶の水芸術事業会を中心にNPO法人4団体の協力によって進められています。学校の長期休みに宿泊型のキャンプを開催し、そこに集う子どもたちが多様な活動を共有し、経験する中で、仲間を作り、自らを育てて社会に羽ばたく力をつけてほしいと、活動を続けています。

これまで2011年夏・冬、2012年春・夏と4回のキャンプを開催しました。毎回、スポーツや芸術、科学に触れる活動、社会見学や職場体験など様々なプログラムを実施しています。4回目となる2012年夏のキャンプは、福島・宮城・岩手県から20名の小中高生の受け入れを決め、(株)ブリヂストン軽井沢保養所の無償提供を頂いて3泊4日の日程で企画を進めました(病気や学校行事などによるキャンセルで最終的に16名が参加)。

#### 【主な内容】

7月31日	開会式、軽井沢散策、シャボン玉遊び、花火
8月1日	ラジオ体操、朝の勉強会、佐久市子ども未来館見学、寸劇作りと発表会
8月2日	ラジオ体操、勉強会、自由研究をしよう(科学実験)、プチ運動会、アボリジニの楽器の演奏会
8月3日	閉会式、写真スライドショー、メッセージカードのプレゼント

このキャンプでは、自ら学ぶ習慣を付けてほしいとの思いから、朝、勉強の時間を取っています。また学生たちは毎回、キャンプの目標を定めて様々な企画を練っています。子ども達が就寝した後はスタッフ会議を開催。当日の反省と子ども達の様子を共有しています。こうしたスタイルが、すっかり定着してきました。

8月1日には佐久市子ども未来館を見学。様々な科学の体験型展示や、プラネタリウム等を楽しみました。夕食後には、チームに分かれて有名な昔話のパロディを創作する寸劇発表会を行いました。役を演じる子、監督として仕切る子、脚本を書く子など、様々な個性発揮の可能性が見えて楽しい夜となりました。

2日は午前中から午後にかけて、自由研究を行いました(写真1)。夢のつばさ♥プロジェクトスタッフであるお茶の水女子大学の教員らと相談して、学生が用意した3つのコンテンツ(音の研究、紫キャベツを使った酸とアルカリの研究、花の色素の研究)と、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構のボランティア2名による太陽光発電とソーラーカー作りの中から、子どもがそれぞれ1つを選んで取り組み、自分なり

の自由研究をまとめ上げました。担当学生は一生懸命勉強し、ワークシートを用意して指導役を務めました。(株)ブリヂストンのボランティア2名もお手伝い下さり、より安全で深い研究ができました。

夕食後にはアボリジニの楽器の演奏会が開催されました。最初に音楽家お二人の演奏を聴いた後、用意してくださった様々な打楽器を1人1個ずつ持って、参加者全員での大演奏会となりました(写真2)。リズムだけでの合奏ですが全員の呼吸がピッタリと合い、皆で1つの音楽を作り上げることができ、子ども達もちろん学生達もとても感動しました。演奏会後はビンゴ大会をし、キャンプ最後の夜を盛り上げて締めくくりました。



写真1



写真2

3日、閉会式ではキャンプを振り返って、写真を集めたスライドショーを上映したり、子ども達1人1人に学生からのメッセージを渡して、「次に会う時」までに何か1つ苦手を克服しようねと「約束カード」を作成し、子ども達と再会を約束しました。

被災地では、様々な軋轢や援助の不公平感等が徐々に増しており、本格的な支援が必要な時を迎えていると感じます。夢のつばさ♥プロジェクトは、対象となる子どもの数は多くありませんが、一人ひとりにきめ細かに、的確な支援を届けていきたいと考えています。

(夢のつばさ♥プロジェクト事務局 滝澤公子)

#### ご寄付のお願い

【口座】三井住友銀行 大塚支店(店番号227) 普通1284200  
 【名称】特定非営利活動法人お茶の水芸術事業会 理事長 平野由紀子  
 (この口座は、夢のつばさ専用口座となっております)  
 ご協力いただける範囲でご寄付賜りますれば幸いです。ご芳名、ご住所(連絡先)を下記までお知らせくださいませ。領収書をお送りいたします(恐縮ですが税金の控除になりません)。  
 連絡先: 事務担当 滝澤公子  
 TEL&FAX: 03-5978-5362 Email: tsubasa@npo-ochanomizu.org